

2018年5月17日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
産業振興センター



構成展示会として『介護・福祉設備機器展』を初開催
更に、集中展示コーナーには『医療・介護現場のための“働き方改革”コーナー』と、
予防医療に繋がるスポーツヘルスケア『“メディスポ”』も初開催

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、一般社団法人日本医療福祉設備協会（以下、HEAJ、会長：森村潔）と共催で、2018年11月20日（火）～22日（木）の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で、医療福祉機器・設備に関する専門展示会「HOSPEX Japan 2018(ホスペックスジャパン)」を開催します。本展示会は毎年、日本医療福祉設備学会の併設展示会として開催されており、本年度で43回目を迎える歴史と伝統のある展示会です。同時開催する日本医療福祉設備学会は本年度で47回目を迎え、学会長にはHEAJ副会長であり、東京大学医学部附属病院手術部 部長・教授の安原洋氏が務めます。

また、本年度は新たに介護福祉をテーマとした構成展示会「介護・福祉設備機器展」を初開催し、医療だけでなく、介護・福祉に関する製品・サービスも広く出展募集します。さらに、集中展示コーナーには「医療・介護現場のための“働き方改革”支援コーナー」や、予防医療に繋がるスポーツヘルスケア分野の「メディスポ」を初開催します。現在、出展申込受付中。出展ブース料が割引になる早期申込の締切が5月31日（木）、通常出展申込締切7月20日（金）。お申し込みは日本能率協会（TEL：03-3434-1988）まで。

◆開催概要 公式サイト：<http://www.jma.or.jp/hospex/>

HOSPEX Japan 2018

- 主催：一般社団法人日本医療福祉設備協会、一般社団法人日本能率協会
- 会期：2018年11月20日（火）～22日（木）10:00～17:00
- 会場：東京ビッグサイト 東1・2ホール
- 構成展示会：病院設備機器展、介護・福祉設備機器展、病院福祉給食展、
医療・福祉機器開発テクノロジー展
集中展示コーナー：「医療・介護現場のための“働き方改革”支援コーナー」
「メディスポ」
- 展示予定規模：約350社、650ブース
- 来場予定者数：20,000人

【本件に関する問い合わせ先】 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内
HOSPEX Japan 事務局（担当：久壽米木（くすめぎ）、草柳、金井）
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL：03-3434-1988/FAX：03-3434-8076 E-mail：hospex@jma.or.jp
※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします。

医療介護連携の場として初開催！「介護・福祉設備機器展」

今後、ますます高齢化が進む我が国では、その対応策として医療と介護の連携を推進していく方針です。また、本年は診療報酬と介護報酬の同時改定の年にあたり、医療と介護双方が注目を集めています。今回 HOSPEX Japan では、介護・福祉分野に更に力を入れ、これまで病院・福祉設備機器展の中の出展対象の一つであった介護・福祉分野の商材に焦点を当て、介護・福祉に特化した構成展示会を新設します。

【出展対象】

○介護・福祉機器

(移動機器、移動補助製品、福祉車両、入浴用品、トイレ・おむつ用品、コミュニケーション機器、介護支援システム、リネン製品、見守りロボット、見守りケアシステム、見守りセンサ、見守り機器、介護ロボット など)

○リハビリ機器

(運動療法製品(トレーニング器具)、物理療法製品(電気療法、温熱療法、超音波療法など)、介護/疾病予防製品(口腔ケア製品、認知症予防機器)、評価測定装置(体組成測定機)、作業療法関連製品(テーブル、椅子など)、移動支援機器/補助用具(車いす、歩行器、手すり、自助具)、コミュニケーション補助用具、義肢、ゲーム、遊具、介助関連設備(特殊寝台、入浴補助、腰掛便座、リフト、エレベーター)、調理、食事、生活用品、その他、理学/作業療法/言語聴覚関連製品、など)

集中展示『医療・介護分野のための“働き方改革”支援コーナー』

政府の重点施策の一つとして挙げられ、昨今、注目を集めている“働き方改革”。中でも、医療・介護現場の働き方改革は本年の診療・介護報酬改定において基本方針に盛り込まれるなど、シフトワークをはじめとした、医療・介護現場ならではの労働環境に対するソリューションのニーズが高まっております。本コーナーでは医療・介護現場での働き方改革に役立つソリューションや製品の出展を広く募集します。

【出展対象】

作業負担を軽減し、スタッフの健康を守る機器・ロボット、健康管理IT製品/サービス(アプリ)、保健事業支援製品/サービス、業務効率向上を実現するITソフト・アプリ、働きやすい環境を整えるオフィス家具、スポーツ・レクリエーション用品

スタッフのくつろぎのひと時を演出する設備勤怠管理システム、モニタリングシステム、クラウドシステム、遠隔診断用テレビモニター、通信システム、各種センサー、など

6月11日(月)「展示会を活用した“働き方改革”市場への販売促進セミナー(参加無料)」を開催

出展を検討する方向けに、HOSPEX Japan と同時開催する展示会「第1回イノベーションオフィス」と合同の開催概要説明会を開催します。医療現場・介護現場・オフィスの働き方改革について、展示会を活用して市場を開拓するヒントをお伝えします。参加無料。参加申込は公式ホームページ

(<http://www.jma.or.jp/hospex/>) から。

【日時】2018年6月11日(月) 16:00~17:00 【場所】日本能率協会研修室(東京都港区芝公園)

予防医療に繋がるスポーツヘルスケア分野『メディスポ』新設

国策としての医療費、介護保険給付の削減に向けた取り組みが行われる中、健康寿命の延伸や公的保険外の予防医療の拡充などが求められています。HOSPEX Japan 2018 では病院が主導する新たな予防サービスに繋がる医療 × スポーツヘルスケア(健康増進・予防)融合した「メディスポ」を開催し、これからの時代に求められる新しい病院経営、医療従事者への健康管理の形を提案します。

【出展対象】

フィットネスマシン、トレーニングツール、トレーニングウェア、EMS、ウェアブル機器、測定器、動作分析ソフト、センサー・カメラ、食事管理サービス、運動指導プログラム、会員管理、運動指導者派遣・監修、健康食品、サプリメント/素材・原料、リラクゼーション機器、施設設備(音響・照明・映像・加湿機器・抗菌加工)、糖尿病予防・認知予防対策製品・サービス、等

以上